

議題（2）

令和3年2月17日（水）
第5回日南市水道事業等経営審議会

日南市水道事業経営戦略（案）の説明について

目 次

	資料ページ	経営戦略(案)ページ
1 経営戦略とは	… 1	なし
2 事業の現況	… 2	1
3 これまでの主な経営健全化の取り組み	… 3	1～2
4 経営比較分析表等を活用した現状分析	… 4	2及び9
5 給水人口の予測	… 5	2
6 水需要の予測	… 6	3
7 水道料金収入の見通し	… 7	3
8 水道施設の見通し	… 8	4～5
9 組織の見通し	… 9	5
10 経営の基本方針	… 10	5
11 収支計画のうち投資についての説明	… 11	5～6及び10～11
12 財源についての説明	… 12	6
13 投資以外の経費についての説明	… 13	6～7
14 投資・財政計画（収支計画）に未反映の取り組み・ 今後検討予定の取り組みの概要	… 14～15	7～8
15 経営戦略の事後検証、更新等に関する事項	… 15	8

1 経営戦略とは

(1) 経営戦略策定の背景

背景

- ・平成26年8月、総務省から「公営企業の経営に当たっての留意事項について」が通知された。
- ・将来にわたって安定的に事業を継続していくために、中・長期的な基本計画である「経営戦略」の策定を地方公共団体に要請した。
- ・令和3年度からは国庫補助金等の申請条件の一つとして追加され、経営戦略策定の重要性はますます増加している。

【結論】

- ・令和2年度に策定しなければならない。

(2) 経営戦略（案）策定までの経緯

①平成30年度経営審議会

- ・経営戦略の素案を説明
- ・素案に平成30年度決算を反映

②令和元年度経営審議会

- ・新型コロナの影響により中止

③令和2年度経営審議会

- ・平成30年度決算を説明（第1回）
- ・令和元年度決算を説明。また、素案を精査し、平成30～令和元年度決算を反映した財政シミュレーションを説明（第2回）
- ・経営改善の内容を説明。改めて、財政シミュレーションを説明（第3回）
- ・答申（案）を提案（第4回）
- ・審議内容を集約し、経営戦略(案)を策定

2 事業の現況

(1) 給水

- ・ 大正 8 年 10 月 4 日 供給開始
- ・ 計画給水人口 52,500人
- ・ 現在給水人口 49,830人
- ・ 有収水量密度 $833\text{m}^3/\text{ha}$

(2) 施設

- ・ 水源 表流水、地下水
- ・ 施設数 浄水場設置数12箇所
配水池設置数30箇所
- ・ 管路延長 555千 m
- ・ 施設能力 $28,100\text{m}^3/\text{日}$
- ・ 施設利用率 68.8%

(3) 水道料金

- ・ 基本料金 口径別の料金体系
- ・ 従量料金 逦増型料金体系
- ・ 現行料金 平成23年 4 月 1 日改定

(4) 組織

- ・ 組織体制
1 局（水道局）、1 課（水道課）、
4 係（管理係、営業係、施設計画
係、工務係）
- ・ 職員数 23名
内訳：事務職員15名
技術職員 8 名

3 これまでの主な経営健全化の取り組み

(1) 水道事業ビジョン等の策定

①平成28年度

- ・「新日南市水道事業ビジョン」
- ・「日南市水道事業アセットマネジメント」

②平成29年度

- ・「耐震化計画」

③平成30年度

- ・「水安全計画」
- ・「事業継続計画（BCP）」

(2) 水道事業の一元化

- ・平成29年度に、2か所の水道事業と8か所の簡易水道事業を統合した、「日南市水道事業」を創設

(3) 民間委託の推進

- ・水道メーター検針業務
- ・水道施設監視業務
などを民間業者へ委託

4 経営比較分析表等を活用した現状分析

【全体総括】

(1) 平成29年度に、大島を除く簡易水道事業を水道事業に経営統合



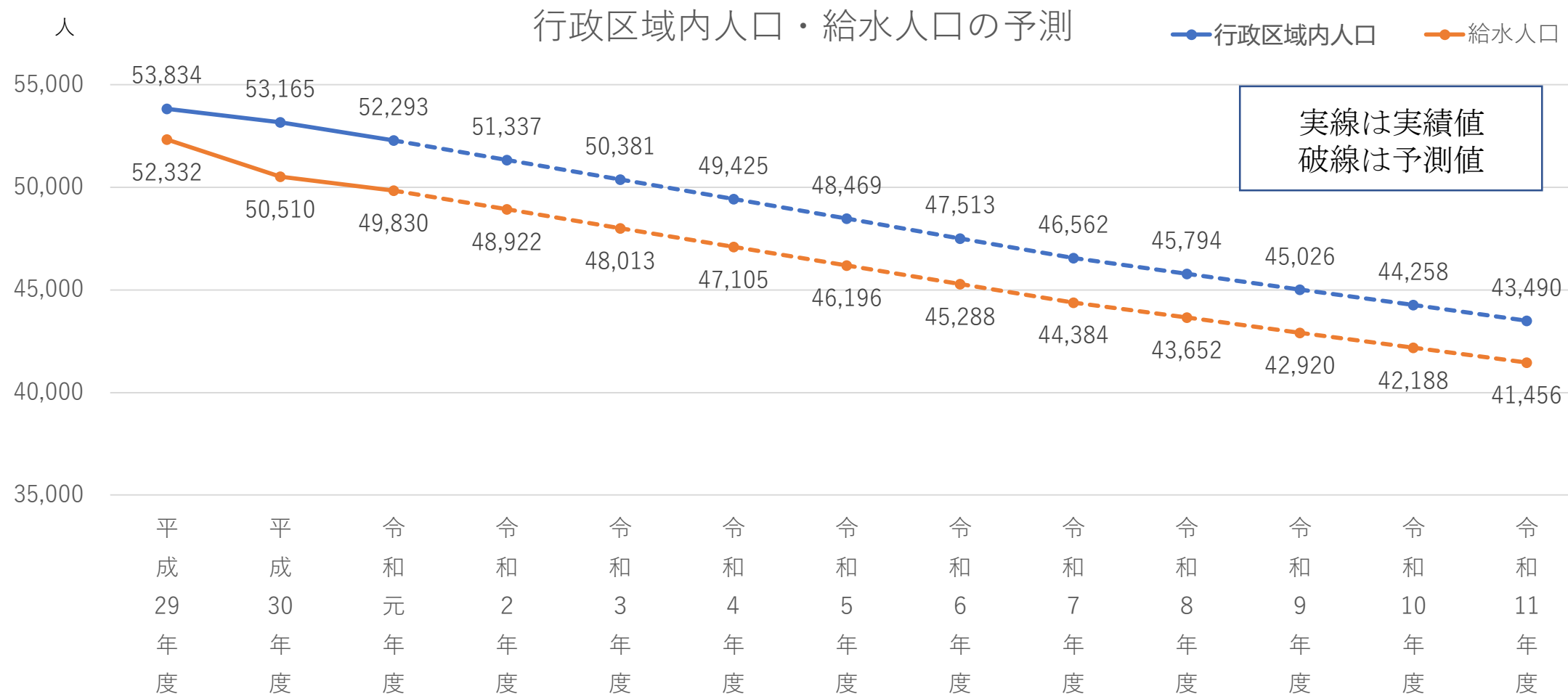
費用が収益を上回るため、経営状況は悪化

(2) 水道施設の一元化事業を最優先して実施 加えて老朽管の更新事業、耐震化事業を実施	】 今後も継続して建設改良 事業に投資する必要あり
--	------------------------------

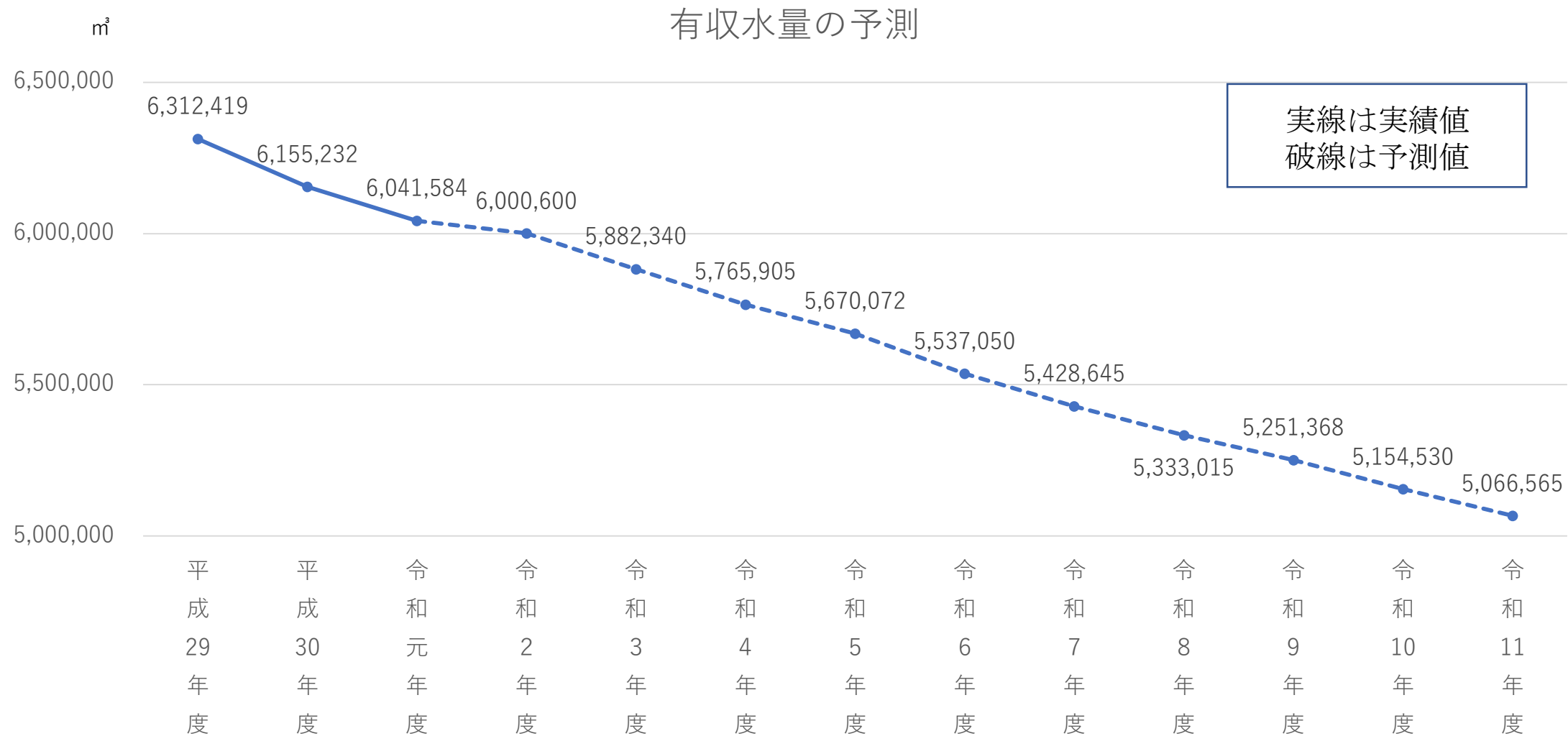
(3) 人口減少に伴う給水収益の減少が見込まれ、経営状況はさらに厳しくなる
見込み

令和2年度に経営審議会を開催し、水道料金の改定について諮問を実施。
現在審議中であり、**令和3年度の水道料金改定を目指す。**

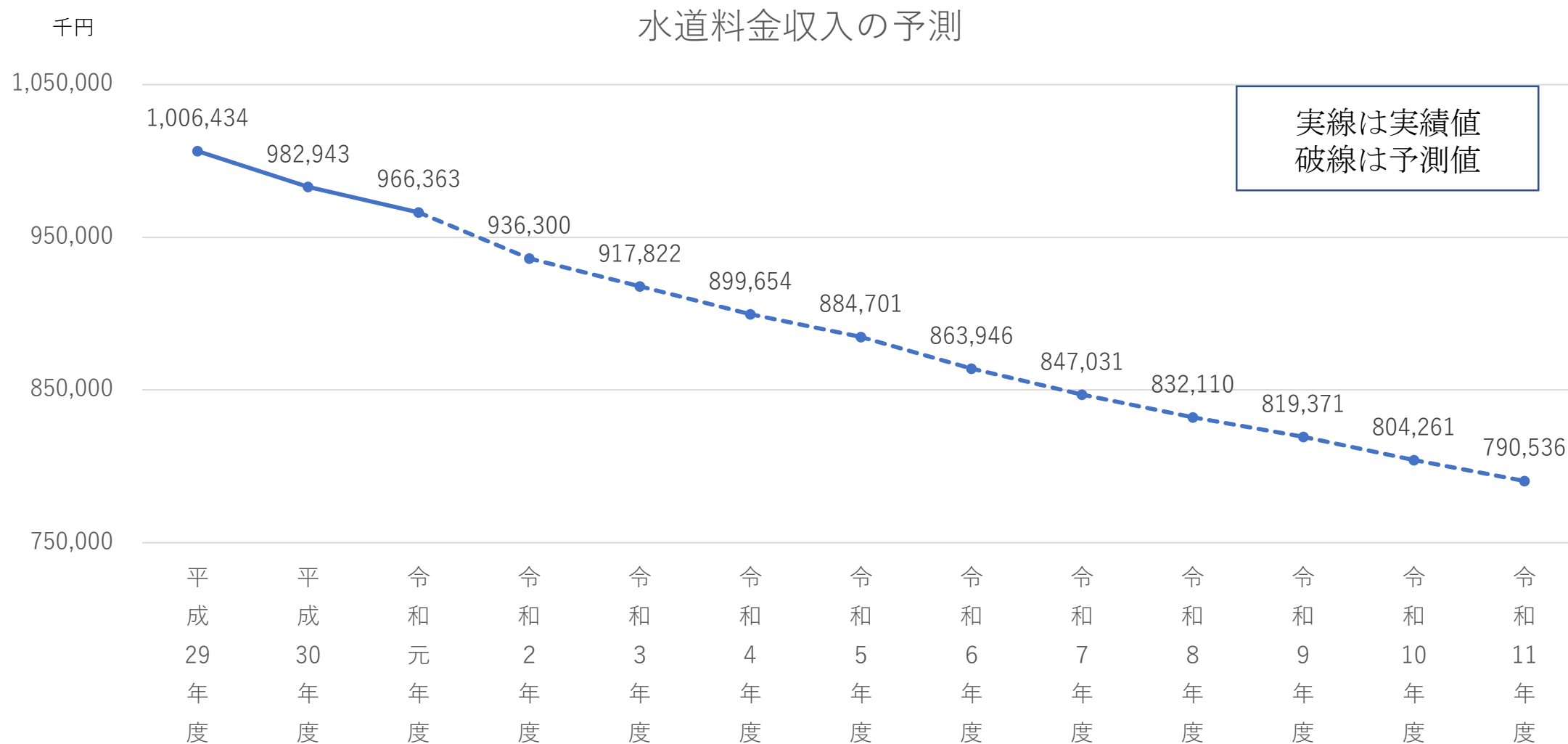
5 給水人口の予測



6 水需要の予測



7 水道料金収入の見通し



8 水道施設の見通し

(1) 重点事業

- ・ 日南・南郷地区の水道施設一元化事業など
- ・ 建設改良費 年間概ね **3 億円**(見込)

(2) 構造物、設備及び基幹管路の更新事業

- ・ 「日南市水道事業アセットマネジメント」に基づく更新事業
- ・ 建設改良費 年間概ね **5 億円**(見込)

(3) 老朽化した配水支管の更新事業

- ・ 漏水や道路改良による管路の布設替えなどに対応するもの
- ・ 建設改良費 年間概ね **5 千万円**(見込)

(4) 耐震化事業

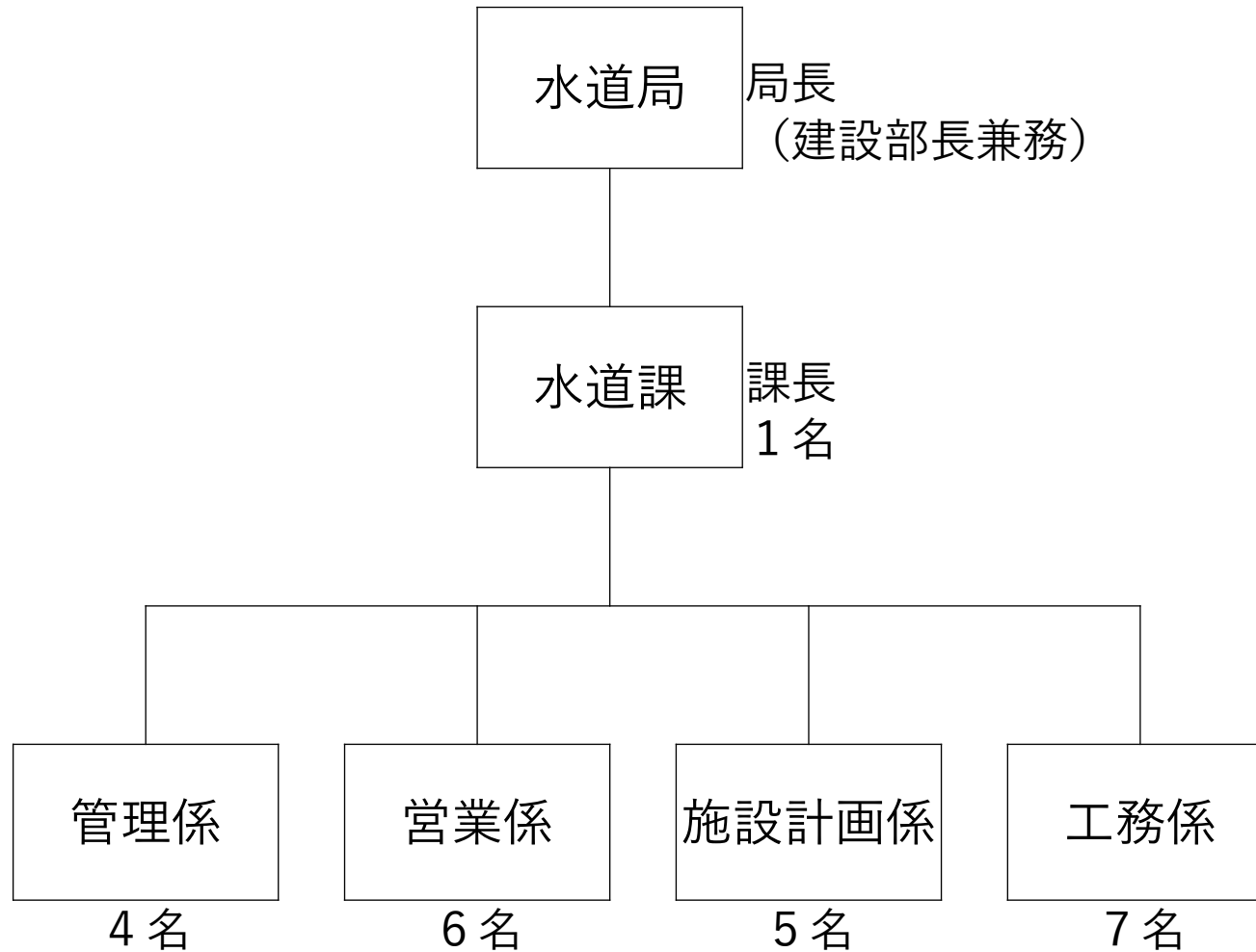
- ・ 「耐震化計画」に基づく耐震化事業
- ・ 建設改良費 年間概ね **2 億 7 千万円**(見込)

(1) ～ (4) の事業をまとめると、年間の建設改良費は合計で概ね**11 億 2 千万円**の見込み。 ⇒ **健全な財政収支の観点からは現実的ではない。**

- ・ よって、重点事業を最優先し、耐震化事業及び更新事業などは平準化。
毎年概ね**7 億円**で実施。

9 組織の見通し

現在の職員数 … 23名



- ・ 今後は、業務量と業務内容を適切に把握。より一層の経営改善に努め、必要に応じ職員数を見直すことも検討。

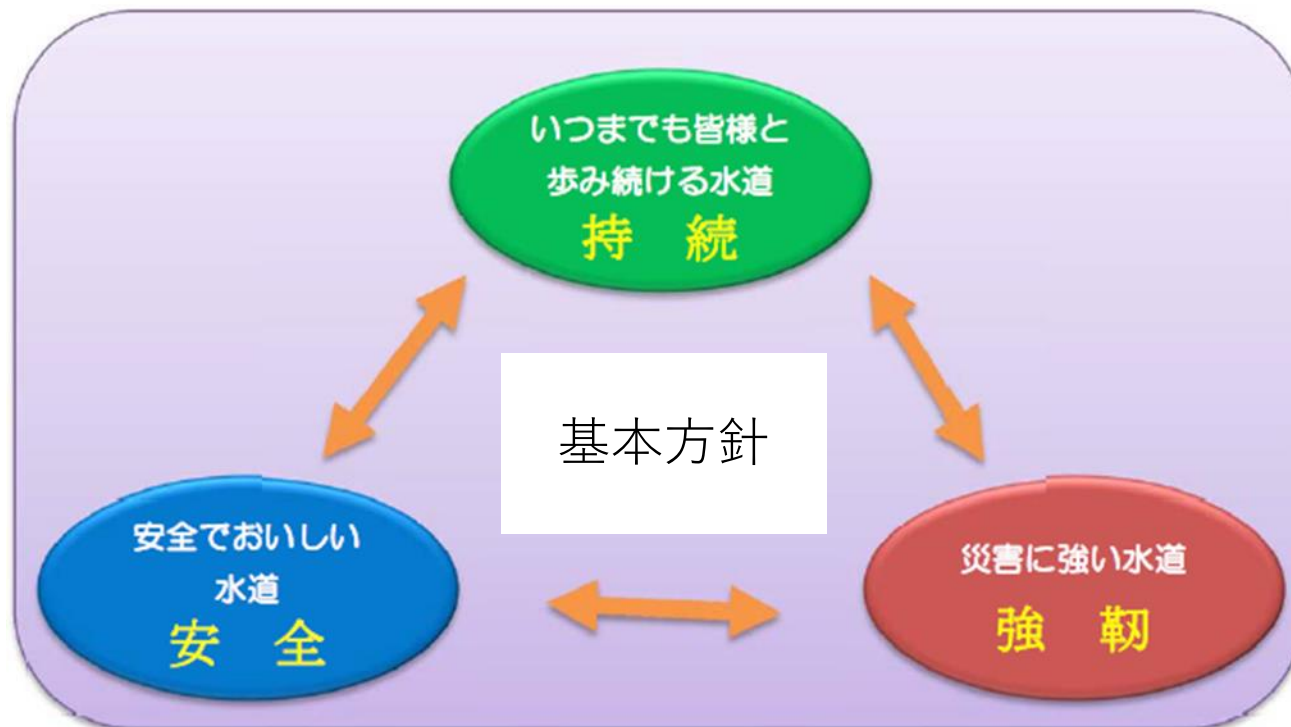
10 経営の基本方針

(1) 経営理念

「いつまでも、おいしい水を提供します」

(2) 基本方針

厚生労働省の「新水道ビジョン」の①持続、②安全、③強靱の3つ観点を踏まえて設定。



①「持続」

- ・ 効率的な水道施設を整備

②「安全」

- ・ 安全でおいしい水の安定供給を確保
- ・ 水安全計画に基づき、安全管理を確保

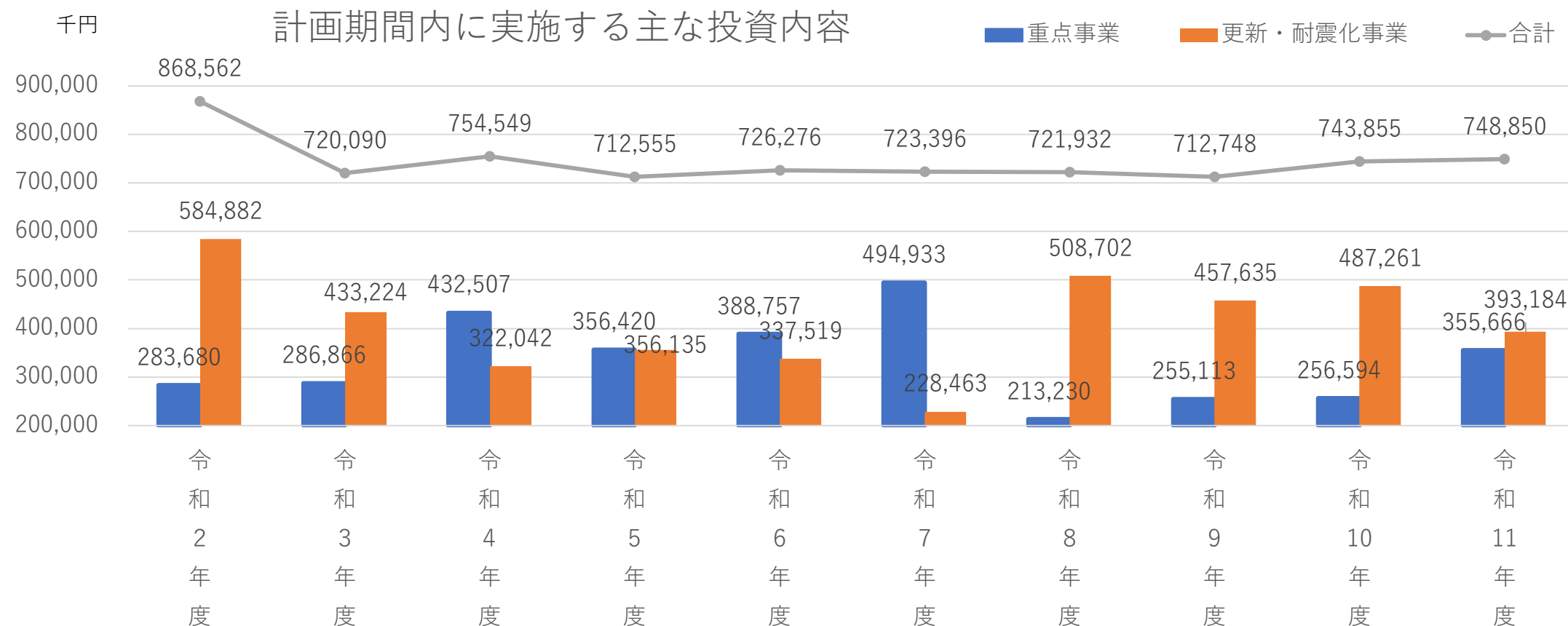
③「強靱」

- ・ 耐震化計画に基づき、基幹施設の耐震化を実施
- ・ 危機管理マニュアルに基づく危機管理体制を強化
- ・ 事業継続計画(BCP)に基づく緊急時の対応を強化

11 収支計画のうち投資についての説明

目標

本市の水道事業を取り巻く環境を適切に反映し、水道施設の一元化や、設備・管路の更新・耐震化などの事業を推進し、合理的かつ効率的な水道事業の経営を目指す。



12 財源についての説明

(1) 目標

安定的な給水を継続していくために、必要な投資計画を推進しながら、健全な経営を維持する。

(2) 財源の積算の考え方

- ・ 水道料金 ： 厳しい見込みとなるため、**令和3年10月に約26.2%増の水道料金改定を見込む。**
- ・ 企業債 ： 元金償還額未満の借入を原則とし、将来の企業債の残高を減らす。
- ・ 補助金 ： 国庫補助の要件に合致する場合は、積極的に活用。

13 投資以外の経費についての説明

- (1) 人件費 平成29年度から令和元年度の実績平均に基づき見込む。
- (2) 動力費、薬品費 給水需要予測に基づき算定した額から、毎年0.3%ずつ物価上昇を見込む。
- (3) 修繕費

平成29年度から令和元年度の実績平均に基づき算定した額から、毎年1.0%ずつの増加を見込む。また、毎年0.3%ずつ物価が上昇するものと見込む。

- (4) 減価償却費

既往資産は予定額とする。また、新規取得資産は資産の耐用年数に応じ定額法で見込む。

- (5) 資産減耗費 平成29年度から令和元年度の実績平均に基づき見込む。

- (6) その他維持管理に要する費用

平成29年度から令和元年度の実績平均に基づき算定した額から、毎年0.3%ずつ物価上昇を見込む。また、令和4年度から隔月検針を導入し、コスト縮減を図る。

- (7) 支払利息 既往債は予定額とする。新規債は利率を1.0%として見込む。

- (8) 資産維持費

事業の施設実体の維持などのために、水道施設の建設改良、再構築及び企業債の償還等に充当されるべき額であり、維持すべき資産に1.0%を乗じて見込む。

14 投資・財政計画（収支計画）に未反映の取り組み・ 今後検討予定の取り組みの概要

（１）投資についての検討状況

民間の資金・ノウハウ等の活用	特になし
施設・設備の廃止・統合	特になし
施設・設備の合理化	特になし
施設・設備の長寿命化等の投資の平準化	水道施設・設備の改修計画を策定し、長寿命化を検討。
広域化	特になし
その他の取組	特になし

（２）財源についての検討状況

水道料金	特になし
企業債	特になし
繰入金	特になし
資産の有効活用による収入増加の取組	特になし
その他の取組	特になし

（３）投資以外の経費についての検討状況

委託料	委託業務全般を見直し、費用対効果に見合った業務委託を目指す。
修繕費	特になし
動力費	特になし
職員給与費	特になし
その他の取組	特になし

15 経営戦略の事後検証、更新等に関する事項

常に経営状況の改善が図られるよう、毎年の決算状況を見ながら、概ね3～5年で財政計画・投資計画を見直す。